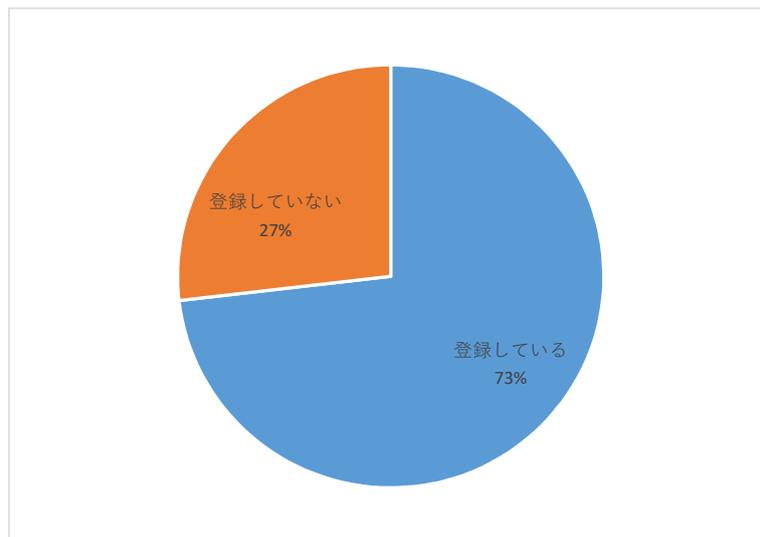


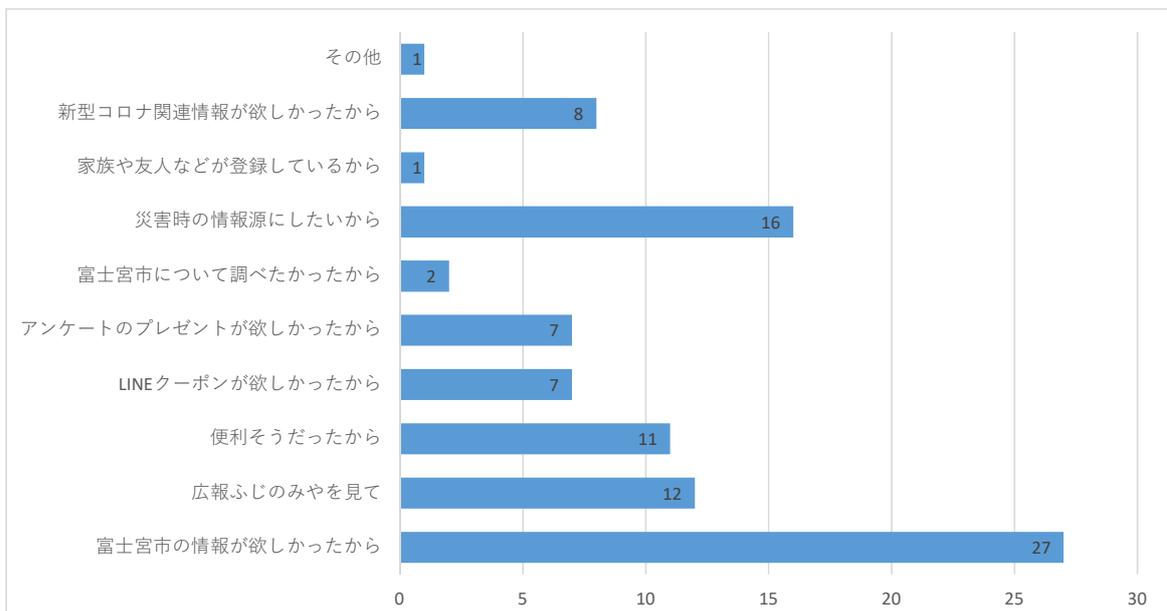
市公式LINEに関する市政モニター調査

調査概要	
調査対象	市政モニター50名
調査方法	調査票を郵送にて配布し、郵送又はオンラインにより回収
実施時期	令和7年1月29日から2月11日
発送数	50件
回収数	41件
回収率	82.0%（小数点第2位四捨五入）

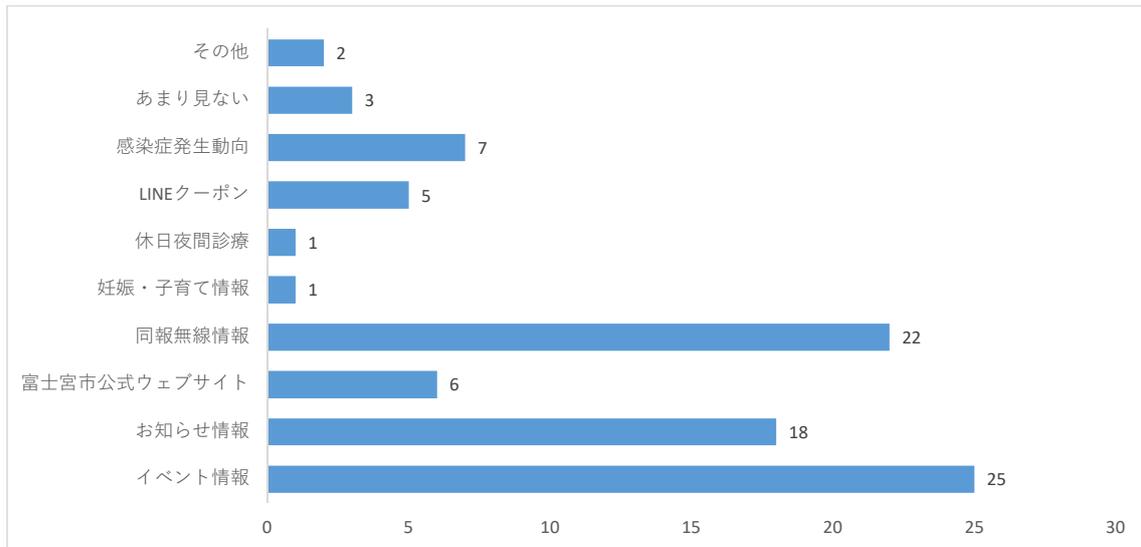
1.富士宮市公式LINEをともだち登録していますか。



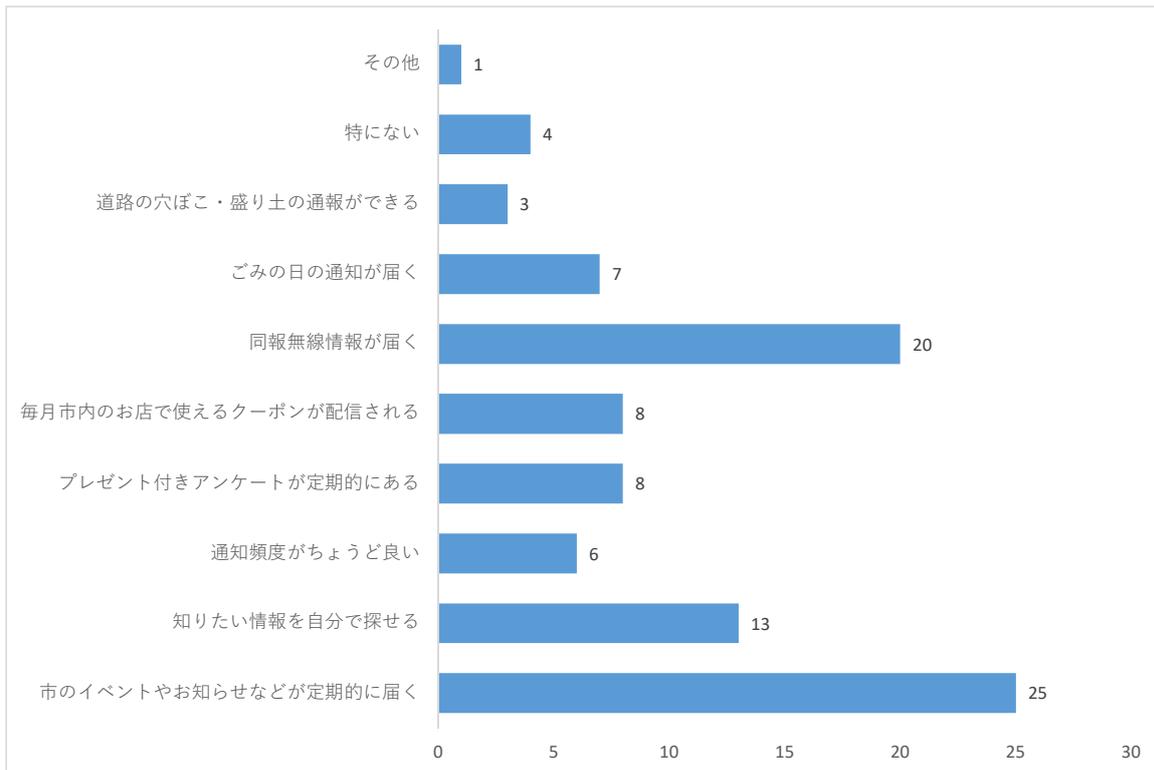
2.富士宮市公式LINEを登録したきっかけはなんですか。



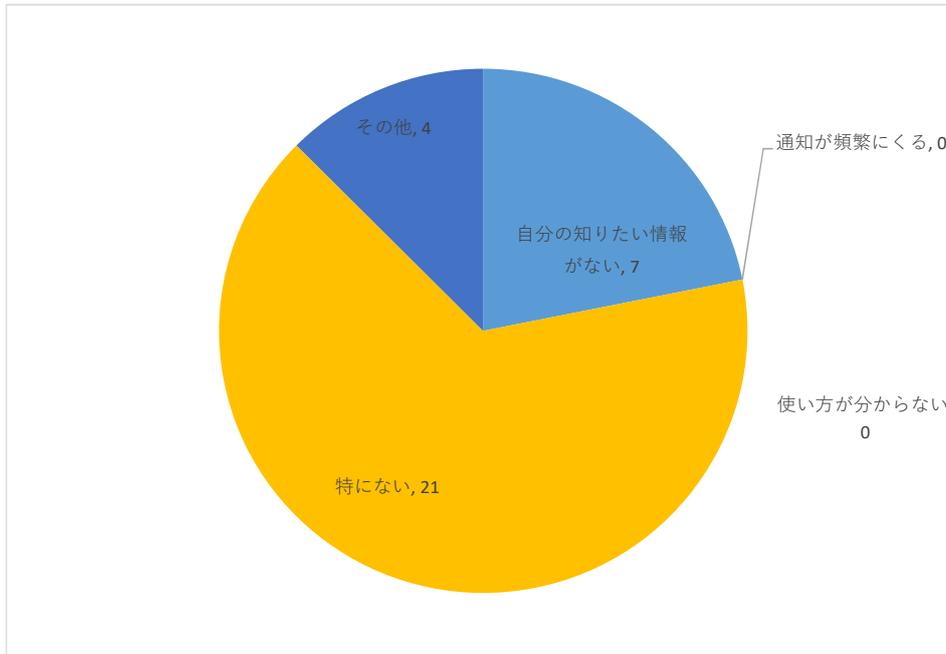
3.富士宮市公式LINEからよく見るものはなんですか。(複数)



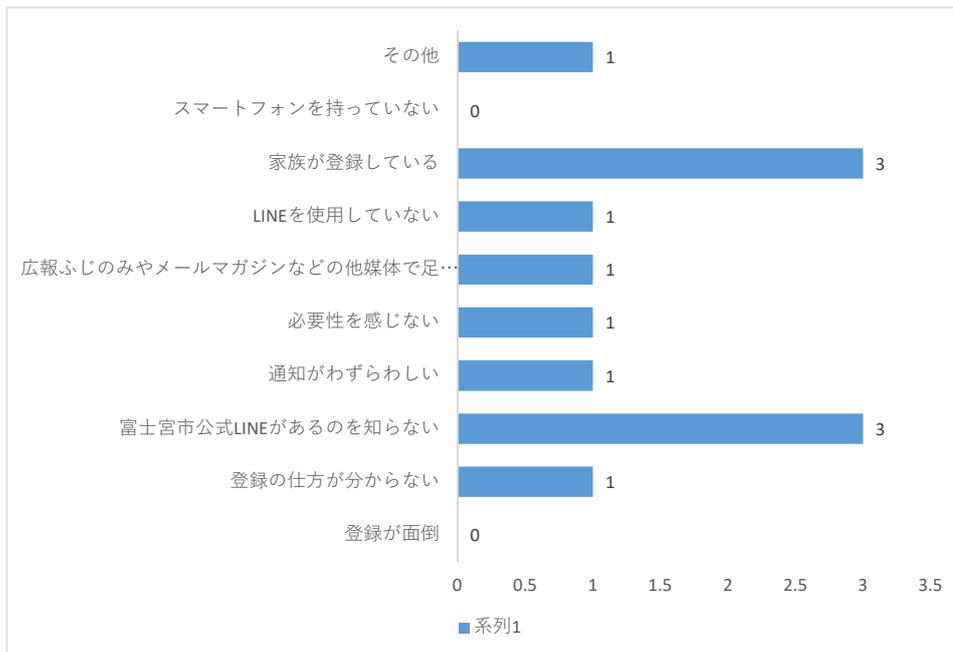
4.富士宮市公式LINEを登録して良かったと思うことを教えてください。(複数)



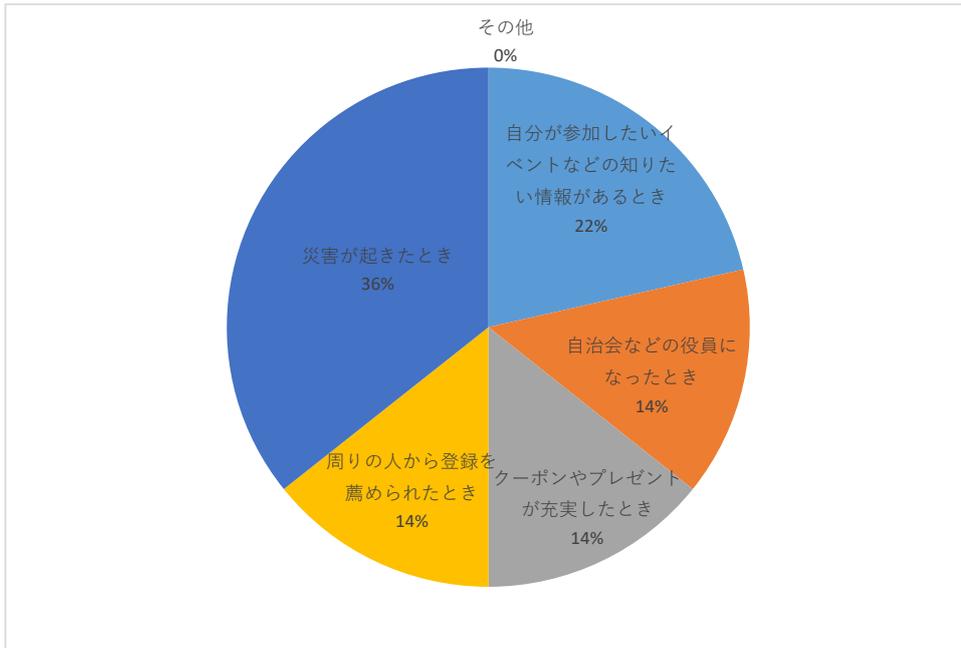
5.富士宮市公式LINEで不満に思うことを教えてください。（複数）



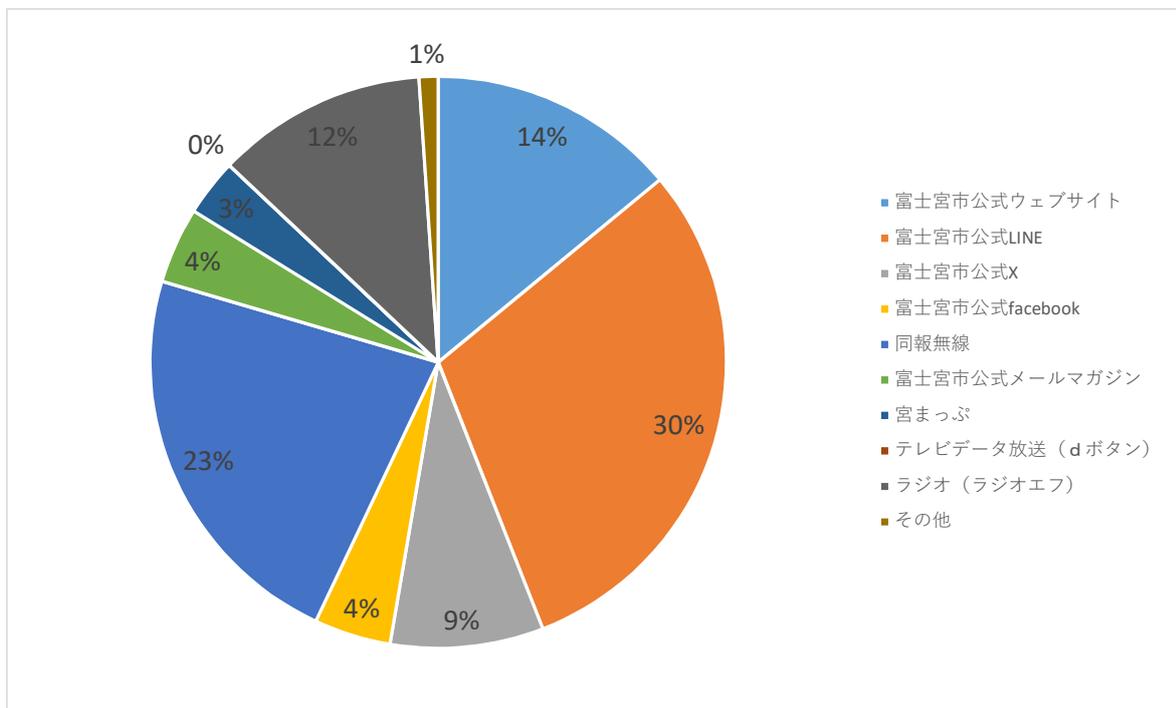
6.富士宮市公式LINEを登録していない理由はなんですか。



7.登録するとしたら、どのようなきっかけが考えられますか。（複数）



8.大規模災害時に、情報を受け取る媒体として有効だと思うものを教えてください。



9.市では、富士宮市公式LINEを市民に登録してもらい、災害時の情報源にして欲しいという思いがあります。あなたが考える登録者増加のアイデアを教えてください。(自由記述)

高齢者は登録したくてもやり方がわからなくてできない人もいるのではないかな。 わかりやすく説明できると登録者増加につながるのではないかな。
広報ふじのみやで公式ラインの便利なところを継続して伝える。 登録している人の話を載せる。
登録したら、粗品プレゼントをする。 市のイベント開催時に受付で案内する。
地区の区長→班長→市民に登録方法を指導していく。
公式LINEを知らない人が多いので、もっとアピールしたほうがいいと思う。 登録してから便利だと思ったので、広報の表紙などで大きくアピールするなどしたらどうか。
LINE専用のスマートフォンを配布する。スマートフォンは電源が確保できなければ、使えないので、過度に期待してはいけない。
まずは地域のイベントなどの際には、市役所のブースを設けて、公式LINEの登録を徹底的に促す！記念品や特典としてさくやちゃんのグッズを渡す！などのようなみんなに関心を持ってもらう事が席とても大切だと思います。簡単に登録が出来るように、二次元コードを先に用意しておくなど、注意を引くことも大切だと思います！
割引やポイントの付与
広報誌やポスターなどで広く知ってもらい、窓口に来た人にひと声かける。
登録することのメリット、便利になることのアピールをするのはいかがでしょうか。 市民に認知されるよう、誰の耳にも入る媒体を使うのもありですね。
ラジオ、ゴミ袋の印字など、誰が見ても聞いても記憶に残るやり方で情報発信していく。
埼玉県八潮市で道路陥没事故が起きています。 人命に関わることですが、今だに復旧していません。 『スマホで道路の異常を知らせることができる』ことはとても良いことだと思います。
商業施設でイベント、および高齢者への登録サポート
今、スロトレのメンバーとLINEをして、連絡等々使っています。この団体と市のラインがつながれば、安心して見れるし一気に広がるのでは、例えば地区社協組織とか様々な趣味の会に紹介等。高齢者はラインの便利さよりも不安感があるので。最近Eメールも詐欺要素のメールが多く使いづらいし、やめたいと思う人も増えている。
高齢になると登録、と言う字でもう面倒だとかわからないかと思ってしまうところがあります。市役所や、寄合い処など色々皆さんが集まる所で登録の方法と一緒にしてあげられたら良いのかなと思います。
もっとクーポンがあったら良いな、と思う。実際に使ったのは2回程度。富士宮の知らないお店を知るきっかけにもなるので、いろいろなお店を載せてほしい。いつも同じ感じだと、届いてもスルーしてしまいます。 あとは市役所で登録画面を見せたら何かプレゼントがあるとか？例えば富士宮のクリアファイルとか。
登録することで、家庭の災害対策情報が毎月配信されたり、グッズが案内されたり、家庭の災害対策がますます進む仕掛けがあるとさらに生きた情報源として、価値があがる。
広報に載せる。
富士宮市のLINEがある事を知っている人も少ないと思うので、市役所の入り口や公民館等にポスターを作って貼る。ふじのみやの広報に1年間ほど毎月入れる。
ライン自体の安全性が疑問ですし、実際に大規模災害になった際にはやはりラジオなどが一番信頼性があると思います。 通信網がやられるとラインは無意味ではないでしょうか？ 通信量なども考えると、ラジオが一番だと考えます。私としてはライン以外の別の手立てを考えておくべきだと思います。今のうちからライン登録者数を増やすのであれば、必要な通知を選択できる仕組みを持った運用ができるようにしてほしいですね。
プレゼント企画がたくさんあると登録したいと思う
自治会で行う防災訓練時に市公式ラインの有用性、友達登録の仕方等について説明する。しかし今後、自分たちの様な年寄りが増加し、そもそもスマホを捨てる事も増える。ライン登録者数が、微増状態なものやむを得ないと思う。災害時にSNSがダウンしてしまう可能性も十分有るし、様々な情報伝達方法を確保する必要があるのは以前と変わらないと思う。

<p>富士宮市のLINEを利用されている方が市民のSNS利用者の中でどのくらいの割合か分からないのですが、やはり全員登録を目指されるならば“登録したらプレゼントがある”のが一番の方法かと思います。</p> <p>例えば登録している人は全員にさくやちゃんがプリントされた黄色いハンカチを市役所で引換プレゼント！などとレアな素敵グッズを登録確認しながらお渡し。</p> <p>災害マップは各家庭に一冊置いて欲しい思っています。</p>
<p>登録でLINEスタンププレゼントなど、登録したらプレゼントがもらえたら、登録者が増えるのではと思います。</p> <p>実際、プレゼントが欲しくて、色々な公式LINEと友達登録しています。</p>
<p>登録したら、商品券が貰える</p>
<p>ご年配の方には携帯はあってもLINEの使い方がわからないとか登録のやり方がわからない方がいると思うので市役所に来た時に登録の手伝いをしてあげるような体制をつくる。</p> <p>あと富士宮市内のバスや病院、クーポンを配布している飲食店などに富士宮のLINEのポスターなどで告知して知ってもら</p>
<p>広報に登録の仕方を簡単にわかりやすくしたスクショを載せる高齢者でも分かりやすいように</p>
<p>通常の情報に魅力が余り無いと、登録もしないと思う、クーポンもたくさん無いので、魅力無い、災害時の情報等はどこに行き、何があるとか今この場所には何がたくさんあるとかの情報があると、魅力になると思う。</p>
<p>他県に居る親族に登録を促す。ポイントの付与して市の店で使うことができる。</p> <p>市民から行事の写真提供を多くして、提供者名を入れる。</p> <p>日常の富士宮の風景を提供してもらい、四季の風景や懐かしい人や景色が見れる。</p> <p>市民の蚤の市を取り上げて、他県から来る人に、地図を載せて客を集める。同時に一方通行や進入禁止区を知らせる。</p>
<p>中学校や高校にパンフレットを配布する。そもそも存在を知らない人が多いため、公式ラインがあることと共にクーポンなどの利点も載せると良いと思う。</p> <p>また、両親が公式ラインに登録しているのだが、クーポンの種類を増やすと登録者増加に貢献できると考える。</p>
<p>QRコードを色んな所に貼る</p>
<p>広報にLINE登録のお知らせを載せる</p> <p>チラシをコンビニとかに貼る</p> <p>市役所にチラシを置く</p>
<p>近い将来LINE/戸の到来 必須性は間違いないので 事前に即応できるように準備しておきたい。各地区自治会との関係も一考しておきたいところです。小中学生の取り込みを進めておきたい</p>
<p>スマホの使い方の差から頻繁にスマホを触ってる人は登録する事での何かしらのポイントや割引等のメリットがあれば良い。頻繁に使わない人特に年配者には地域の回覧板なども含め配布物はLINEにし登録せざる負えない状況は必要。LINEの普及により紙は絶対的にいらぬ。配る労力や資源も勿体ない。LINEで回覧板などが成功すれば若者の市政に対する意識もあがるのでは。携帯を新しく買う際にSHOPからアプローチする</p>
<p>防災訓練などの時に、登録してもらおう。市内の携帯ショップに協力してもらおう。特にシニア層</p>
<p>避難訓練などでLINEを使った訓練などをやれば登録するきっかけになるかも。</p>
<p>商業施設(スーパーなど誰でも行く所)で周知する。例えばイオンで市の職員さんがLINE登録のお手伝いをしてあげるとかです。</p>
<p>公式LINEを知らない人のために、広報や新聞に載せて、公式LINEの存在を広める。</p> <p>大型ショッピングモールで登録イベントを行う。既に登録している人やその場で登録してくれた人にプレゼントを贈り、ポジティブな印象を持ってもらう。</p> <p>学校の保護者会や地域の防災訓練のときに公式LINEの登録QRコードを配布する。</p>
<p>住民票取得の申請が出来るなど、行政サービスの一部または全部がライン操作で出来るようになれば登録者数は増えると思います。正直、市民が市から受け取りたい日常的な情報はないため、ラインに登録してもらいたいならば、市からの情報発信2割、市民からの要望や申請の受領媒体としての活用8割くらいのサービスでなければ難しいと思う。</p>
<p>LINE登録をすると、具体的にどんな情報を得たり、どんな通知を受け取れるのかを知ってもらう必要があると思います。回覧板や冊子だけでなく、ゴミ収集カレンダーやゴミ収集車、電柱や病院等に「富士宮市公式LINE登録で〇〇出来ます」という触れ込みとQRコードを大きく提示するのはどうでしょうか。</p>
<p>まず富士宮市公式LINEの存在をもっと知ってもらうことが大事だと思う。富士宮市のイベントでコーナーを作って高齢の方にその場で登録してもらおう。若い世代は私には分からないので、高校生の議会で取り上げてもらうのはどうでしょうか。</p>